

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅢ	単位数	4	履修年次	1年	2年	3年
						履修形態			必修

教科書	Power On English Communication Ⅲ	副教材等	Power On English Communication Ⅲワークブック コーパス3000 4th Edition (+ワークブック3) Listening Trial Stage1.5 (+提出ノート)
-----	----------------------------------	------	--

1 学習の目標

- ・助言を得ながら、コミュニケーションを図ろうとすることができる。
- ・教科書等の内容に触れ、自国や異文化への関心を持つことができる。
- ・高校発展レベルの語彙について、段階的に理解することができる。
- ・基本的な英文法を中心とした英文法について理解し、活用することができる。

2 身に付けてほしい力

☐ 学びの価値を重んじる思考力	☐ あきらめずに最後までやり通す忍耐力
☐ 規律やルールを守り、目標を追求する行動力	☐ 多様な価値を認め、他者と助け合う友愛力

3 学習評価(評価規準と評価方法)

評価の観点	知識および技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・書かれた文等を読んで、その内容を捕らえる技能を身につけている。 ・話された文等を聞いて、その内容を捕らえる技術を身につけている。 ・主語動詞を含む簡単な文で情報や気持ちなどを書いて伝える技能を身につけている。 - 情報や考え、気持ちなど、論理性に注意して、話して伝え合う技能を身につけている。 - 情報や考え、気持ちなど、論理性に注意して話して伝える技能を身につけている。	- 必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捕らえている。 - 必要な情報を聞き取り、書き手の意図や概要、要点を捕らえている。 - 情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えている。 - 情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 - 情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えている。	- 書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。 - 話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを聞こうとしている。 - 読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを書こうとしている。 - 聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。 - 聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。
評価の方法	小テスト(単語・リスニング) 単元テスト 定期考査	小テスト(単語・リスニング) 単元テスト 定期考査	小テスト(単語・リスニング) 提出物

4 先生からのアドバイス(予習・復習の方法、授業の受け方など)

1. 授業前の休み時間の間に学習用具を準備しておく。
2. 先生の説明には集中して耳を傾け、板書事項をノートやワークシート(プリント)にきちんと毎時まとめる。
3. コミュニケーション活動では、積極的に発音したり、発表したりする。
4. 学習した単語・熟語や学習した文法を用いて、まとまりのある英文を書けるようにする。
5. 積極的に検定を活用して、スキルアップを図る。
6. Chromebookを最大限に活用(辞書機能を有効に活用)して学習に取り組む。
7. 課題や提出物などは、提出期限を厳守する。

年間授業計画

	月	単元	学習内容・目標(到達点)	評価資料・方法	評価の観点		
					①	②	③
前期	4	Lesson 1 Library of the Future	理想の図書館について考え、発表する 〔言語材料〕 現在分詞の分詞構文、関係副詞	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
	5	Lesson 2 History Maker Otani Shohei	好きなスポーツ選手について調べ、発表する 〔言語材料〕 現在完了進行形、be動詞＋不定詞	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
	6	Lesson 3 Zoo dentists	興味ある職業を英語で調べ、ペアでインタビューを行う 〔言語材料〕 比較級、使役動詞	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
	7~8	Lesson 4 Nature Photograph in Alaska	松本氏の写真から好きな作品を選び、発表する 〔言語材料〕 関係代名詞の非制限用法	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
		前期期末考査	Lesson1~4	筆記テスト	○	○	○
	9	Lesson 5 A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think	これまでにイグ・ノーベル賞を受賞した研究について調べ、紹介したい研究をプレゼンテーション用のポスターを使って発表する 〔言語材料〕 S V O C、過去完了進行形、受け身	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
後期	10	Lesson 6 Where Does Halloween Come from?	ハロウィーンの商業主義を批判する意見に対して、賛成または反対の立場に立って、意見を発表する 〔言語材料〕 ディスコースマーカー①	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
	11	Lesson 7 Will 3D Printing Technology Change the World?	3Dプリンターで家を建築することについて、賛成または反対の立場に立って、ペアまたはグループで意見をまとめ、討論を行う 〔言語材料〕 事実と意見	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
		Lesson 8 A Conductor of the Underground Railroad	難民を救うために何ができるのか考え、ポスターを作って発表する 〔言語材料〕 ディスコースマーカー②	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
	12	Lesson 9 English, Always Growing	最近日本語に入った言葉とその意味を調べて発表する	単元テスト アクティビティ 単語・リスニング	○	○	○
	1		1年の振り返り				

* 評価の観点 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に取り組む態度

教科	英語	科目	論理・表現Ⅲ	単位数	2	履修年次	1年	2年	3年
						履修形態			必修

教科書	MY WAY Logic and Expressiojn II, III	副教材等	MY WAY Logic and Function III WORK BOOK
-----	--------------------------------------	------	---

1 学習の目標

- ・基本的な語句や文を用いて情報や考え、気持ちなどを話してコミュニケーションを取ることができる
- ・教科書等の内容に触れ、自国や異文化への関心を持つことができる
- ・スピーチやプレゼンなどの活動を通して、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の考えを表現できる
- ・多様な語句や文を用いて、意見や主張などを論理の構成や展開を工夫して詳しく書いて伝えることができる

2 身に付けてほしい力

☐ 学びの価値を重んじる思考力	☐ あきらめずに最後までやり通す忍耐力
☐ 規律やルールを守り、目標を追求する行動力	☐ 多様な価値を認め、他者と助け合う友愛力

3 学習評価(評価規準と評価方法)

評価の観点	知識および技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・英語の学習を通して、言語活動을しながら英語を活用できる技能を身につけるとともに、その題材に関わる文化や背景について理解を深める。	・身につけた英語を用いて、情報や考え方を整理してコミュニケーションをすることができる。 ・英語を聞いたり読んだりして、積極的に言語活動に参加し、自己の英語能力を向上させようとする。	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動に参加し、コミュニケーションを図ろうとする。また、意欲的に理解を深めようと努力する。
評価の方法	・授業に対する意欲 ・授業での発言・発表(内容・態度) ・課題等の提出(内容) ・小テスト・定期考査	・授業に対する意欲 ・発表(内容・態度) ・課題等の提出(内容) ・小テスト・定期考査	・授業に対する意欲 ・発表(内容・態度) ・課題等の提出(内容) ・小テスト・定期考査

4 先生からのアドバイス(予習・復習の方法、授業の受け方など)

1. 授業で身につけた英語表現を積極的に使うように心がけましょう。
2. 様々な表現方法を身につけるため、文法や単語を覚えるように努力しましょう。
3. 授業内で小テストや表現活動での取り組みを行います。積極的に取り組む姿勢が重要です。
4. 授業で出される提出課題は、必ず提出日を守ること。
5. Chromebookを有効に活用して学習に取り組みましょう。
6. 英語検定試験にチャレンジし、スキルアップを目指すとともに資格取得に励みましょう。

年間授業計画

	月	単元	学習内容・目標(到達点)	評価資料・方法	評価の観点		
					①	②	③
前期	4	Lesson1 Survey Results	動詞の種類 資料・説明を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	5	Lesson2 Writing an Email	時制 調査結果を発表する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Lesson3 Writing a Blog	助動詞 ブログを書く	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	6	Lesson4 Describing Activities	不定詞・動名詞 ディスカッションをする	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Lesson 5 Suggesting what to buy	分詞・分詞構文 購入するものを推薦する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	7	Lesson6 Making a Proposal	比較 企画を提案する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Lesson7 making a Speech	名詞・代名詞 意見を発表する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	8	前期期末考査			○	○	○
	9	Lesson8 Write an Invitation	仮定法 招待のメッセージを書く	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
後期		Lesson9 Suggesting a Solution	名詞・代名詞 解決策を提案する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	10	Lesson10 Talking about the future	前置詞・接続詞 未来について発表する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Situation1 At the Airport	空港にて - 入国審査 日常会話を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	11	Situation2 Homestay	ホームステイ - ルールの説明 日常会話を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Situation3 Gifts from japan	日本からのおみやげ - 文化の説明 日常会話を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Situation4 Lost Items	落とし物 - 電話での問い合わせ 日常会話を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	12	Situation5 Scheduling a Meeting	日程調整 - 時刻の表現 日常会話を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Situation6 Visitor Information Center	観光案内所 - ツアーの説明 日常会話を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		Situation7 At a Restaurant	レストランにて - 注文のしかた 日常会話を理解して表現する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○

* 評価の観点 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に取り組む態度

教科	英語	科目	応用英語	単位数	2	履修年次	1年	2年	3年
						履修形態			選択

教科書		副教材等	英語コア構文99+ α
-----	--	------	-------------

1 学習の目標

- ・文の組み立て（語順）に重点を置き、英文をつくる力を養う。
- ・基本的な英文法・語法を確認し、演習問題の解答へと活用できる知識や技術を身につける。
- ・構文を活用して、英語による自己表現力の向上させる。
- ・英語学習を通じて、自国や異文化への関心を高める。
- ・英語を通じて他者とのコミュニケーション力の向上に努める。

2 身に付けてほしい力

☐ 学びの価値を重んじる思考力	☐ あきらめずに最後までやり通す忍耐力
☐ 規律やルールを守り、目標を追求する行動力	☐ 多様な価値を認め、他者と助け合う友愛力

3 学習評価(評価規準と評価方法)

評価の観点	知識および技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・正しい英語の語順を理解し、語と語のつながりを意識して英文を組み立てることができる。 ・基本的な文法事項や語の運用についての知識を身に付け、演習問題の解答に活用することができる。 ・英語を通して自国の文化や異文化に対する理解を深める。	・学習した英語構文を用いて、英文を書いたり話したりして、相手に情報や考え方を適切に伝えることができる。 ・与えられた条件に従い、学んだ文法事項や構文を活用して英文を組み立てることができる。 ・英語を用いて、積極的に言語活動に参加し、自己表現能力を高める。	・英語あるいは異文化に関心を持ちながら、積極的に授業や言語活動に参加しようとする。 ・英語を用いて他者とコミュニケーションを図ろうとする。
評価の方法	・演習問題への取り組み ・発表 ・課題等の提出 ・小テスト・定期考査	・演習問題への取り組み ・発表 ・課題等の提出 ・小テスト・定期考査	・課題等の提出 ・発表 ・ペアワークなどの取り組み

4 先生からのアドバイス(予習・復習の方法、授業の受け方など)

1. 授業ではこれまでに身につけた英文法を確認してください。
2. 英語の語順に慣れ、正しい文を組み立てることができるよう、多くの英文を暗記しましょう。
3. 授業で学んだ構文や英文法を活用して、積極的に英文を書いたり話したりしましょう。
4. テキストの演習問題を通じて、大学入試や検定取得に向けた発展的な英語力を養いましょう。
5. 学んだ英語を積極的に活用して、他者とのコミュニケーションを図りましょう。
6. 英語を通じて異文化への理解を深め、自身の視野を広げましょう。

年間授業計画

	月	単元	学習内容・目標(到達点)	評価資料・方法	評価の観点		
					①	②	③
前期	4	to不定詞／動名詞 疑問詞＋to不定詞 SV0＋to不定詞	・ to不定詞（名詞的用法）を主語や目的語・補語に用いて英文を組み立てることができる。	テスト等 課題 発表	○ ○	○ ○	○ ○
	5	名詞＋分詞／to不定詞 名詞＋関係代名詞＋SV as…as／比較級／最上級	・ 分詞やto不定詞を用いて名詞を後置修飾するパターンを学ぶ。 ・ 比較の基本的な形を復習する。	テスト等 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	6	接続詞that＋SV	・ 名詞節を作る接続詞thatを主語や動詞の目的語に用いて文を組み立てることができる。	テスト等 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	7	疑問詞＋SV if/when/because＋SV	・ 疑問詞や副詞節を作る接続詞を用いて文の情報量を増やすことができる。	テスト等 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	8	It is～for A to不定詞 前期期末考査	仮の主語Itとto不定詞の意味上の主語を用いて英文を組み立てることができる。	テスト等 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	9	It takes＋時間＋to不定詞 知覚動詞＋OC SVOC(分詞)	・ 知覚動詞構文の構文や目的格補語に分子を用いる構文を学び、分詞を効果的に用いることができる。	テスト等 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
後期	10	would often / used to 助動詞＋have＋過去分詞 名詞＋where/when SV	・ 様々な助動詞を用いた過去を表す表現を学ぶ。 ・ 関係副詞を用いた後置修飾を学ぶ。	テスト等 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	11	仮定法過去 仮定法過去完了 I wish＋仮定法	・ 仮定法の基本形を確認し、仮定・想像・願望を表す英文を作ることができる。	テスト等 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	12	準否定語 部分否定 倍数＋as～as	・ not以外に準否定語を活用した英文や、あるいは部分否定を表す英文を組み立てることができる。	小テスト 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	1	学年末考査		小テスト 課題 発表	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
	2						
	3				○	○	○

* 評価の観点 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に取り組む態度

教科	英語	科目	応用英語	単位数	2	履修年次	1年	2年	3年
						履修形態			選択 (3～6組)

教科書		副教材等	Blossom 3 英語総合問題演習 ブロッサム【文英堂】
-----	--	------	-------------------------------

1 学習の目標

- ・『英語』の性質を理解する。
- ・「英文法」や「語法」を理解し、『英語』を適切に運用できる知識や技術を身につける。
- ・『英語』による自己表現力の向上させる。
- ・学習を通じて、自国や異文化への関心を高める。
- ・『英語』を通じて他者とのコミュニケーション力の向上に努める。

2 身に付けてほしい力

○	学びの価値を重んじる思考力	○	あきらめずに最後までやり通す忍耐力
○	規律やルールを守り、目標を追求する行動力	○	多様な価値を認め、他者と助け合う友愛力

3 学習評価(評価規準と評価方法)

評価の観点	知識および技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・『英語』という言語の正しい「性質」「意味」「活用」などを理解することができる。 ・また、それらを踏まえて、ある程度の量の英文を読んだり、聞いたりするなどし、正しく理解できる。 ・『英語』を通して自国の文化や異文化に対する理解を深める。	・学習した内容や項目を用いて、英文を書いたり、話したりして、相手に情報や考え方を適切に伝えることができる。 ・学習した事柄をを活用し、英文を組み立て、適切に表現することができる。 ・英語を用いた言語活動に参加し、積極的な英語による自己表現力を高める。	・『英語』や『異文化』に関心を持ちながら、積極的に授業や言語活動に参加しようとする。 ・『英語』を用いて他者とコミュニケーションを図ろうとする。
評価の方法	・小テスト ・定期考査	・小テスト ・定期考査	・「板書事項」を自身の「ノート」にきちんと取っているか。 ・ノートや課題等の提出 ・毎時ごとの授業へ向かう姿勢

4 先生からのアドバイス(予習・復習の方法、授業の受け方など)

1. 授業では、これまでに身につけた英単語や英文法を再確認して下さい。
2. できるだけ多くのボキャブラリー、イディオムを身につけましょう。
3. 『英語』という言語が持つ「性質」や「語順」に慣れ、正しく『英語』を理解するよう意識しましょう。
4. 学習内容を生かし、積極的に、英文を書いたり、話したりしましょう。
5. テキストの学習内容を通じて、「大学入試」や「検定取得」に向けた発展的な英語力を養うよう心がけましょう。
6. 学んだ英語を積極的に活用して、他者とのコミュニケーションを図りましょう。
7. 英語を通じて異文化への理解を深め、自身の視野を広げましょう。

年間授業計画

	月	単元	学習内容・目標(到達点)	評価資料・方法	評価の観点		
					①	②	③
前期	4	UNIT1 基本時制と進行形 (未来を表す現在形/未来進行形)	●現在形と進行形の様々なパターンを理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	5	UNIT2 完了形・完了進行形 (現在・過去・未来) UNIT3 助動詞 (助動詞＋完了形)	●完了形とその応用を理解し、表現することができる。 ●助動詞付き完了形の理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	6	UNIT4 受動態 (第4文型の受動態 / 群動詞の受動態) UNIT5 不定詞 (いろいろな形＋原形不定詞)	●受動態とその応用を理解し、表現することができる。 ●不定詞とその応用を理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	7	UNIT6 動名詞 (いろいろな形 / 動名詞と不定詞)	●動名詞とその応用を理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	8	UNIT7 分詞① (補語になる分詞)	●分詞とその応用を理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	9	前期末考査			○	○	○
		UNIT8 分詞② (分詞構文)	●分詞とその応用を理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
後期	10	UNIT9 関係詞① (継続用法 / 関係代名詞 what) UNIT10 関係詞② (関係副詞)	●関係代名詞とその応用を理解し、表現することができる。 ●関係副詞とその応用を理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	11	UNIT11 比較① (原級・比較級を用いて最上級の内容を表す) UNIT12 比較② (比較級・最上級を用いた表現) UNIT13 仮定法① (仮定法過去 / 仮定法過去完了)	●原級・比較級・最上級とその応用を理解し、表現することができる。 ●仮定法とその応用を理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	12	UNIT14 仮定法② (仮定法を用いた表現) UNIT15 話法② (時制の一致と話法)	●仮定法とその応用を理解し、表現することができる。 ●話法とその応用を理解し、表現することができる。	テスト等 課題	○ ○	○ ○	○ ○
	1						
	2						
	3						

*評価の観点 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に取り組む態度